

(28) アドリアマイシン誘発のミクロソーム脂質の過酸化および死亡率に対する M 4 および M 5 の防止効果

文献名

Biochemical Archives, Vol.8, pp.267-272, 1992.

著者

Ferzaan N. Engineer,* Hari M. Sharma,** and Chandradhar Dwivedi.*

実施場所

* College of Pharmacy, South Dakota State University, Brookings, SD (サウスダコタ州立大学薬学部、サウスダコタ州ブルーキングス)

** College of Medicine, The Ohio State University, Columbus, OH (オハイオ州立大学医学部、オハイオ州コロンバス)

要約

化学療法薬アドリアマイシンは致命的な心臓毒性を引き起こす可能性があるため、その用法は複雑なものになっている。アドリアマイシンはDNA塩基対の損傷を誘発することで癌に対する効果を発揮するが、同時に、フリーラジカルを発生させることにより毒性副作用を引き起こす。マウスを対象とした本研究では、アドリアマイシンによる死亡率は、対照群(通常の餌を与えた群)では60%に達したのに対し、M4を6%添加した餌を与えた群では20%、M5を0.2%添加した餌を与えた群では40%であった。